

6—9 北部地域のまちづくりのテーマ・方針

◆まちづくりのテーマ

森本駅周辺の賑わいと里山の魅力と 潤いある農地を活かした活力あるまち

◆主なまちづくりの方針

- ◆金沢テクノパーク、金沢森本インター工業団地では、広域的な交通結節点としての利便性を活かし、生産機能地区としての土地利用を推進します。
- ◆無秩序な市街地の拡大や開発を抑制することにより、農業環境保全活用地区に広がる農地と良好な田園風景や、自然環境共存地区の緑豊かな里山を保全します。
- ◆森本駅では、交通結節機能の強化に合わせた広場の整備により、地域拠点における基盤整備を進めます。
- ◆公共交通ネットワークの充実に向け、公共交通重要路線を中心に利便性向上を図るとともに、日常生活に必要な地域住民による移動手段の確保を促進します。
- ◆北部公園は、広く市民や来訪者のスポーツ・レクリエーションや憩い、交流の場となる緑の拠点として維持・充実を図ります。
- ◆森下川、柳瀬川などの河川や内水を適切に管理し、必要な整備を図ることにより、水害に強いまちづくりを推進します。

土地利用の方針

- 一般住宅地区では、適正な土地利用の誘導により、良好な住環境を維持していきます。
- 地域住民との協働による地区計画やまちづくり協定の活用により、きめ細かな土地利用を推進し、良好な住環境の保全、創出を図ります。
- 市街地の主要な幹線道路の沿道(沿道活用地区)では、日常生活に必要な施設の立地を誘導します。
- 金沢テクノパーク、金沢森本インター工業団地では、広域的な交通結節点としての利便性を活かし、生産機能地区としての土地利用を推進します。



▲金沢テクノパーク

第6章 地域別のまちづくり方針



▲緑豊かな里山

- 無秩序な市街地の拡大や開発を抑制することにより、農業環境保全活用地区に広がる農地と良好な田園風景や、自然環境共存地区の緑豊かな里山を保全します。

市街地基盤づくり

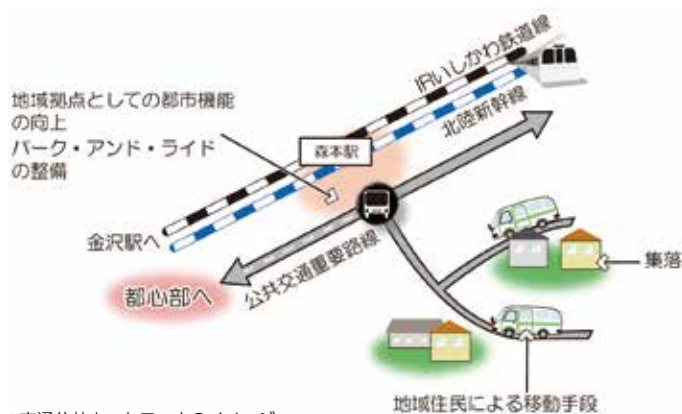


▲森本駅東広場イメージパース

- 森本駅では、交通結節機能の強化に合わせた広場の整備により、地域拠点における基盤整備を進めます。
- 地域拠点では、交通結節機能や広場機能を活かし交流と賑わいの創出を図ることで、様々な都市機能を誘導します。

交通体系づくり

- 外環状道路(山側幹線)の4車線化を着実に進めることで、都市内道路ネットワークの構築と緊急輸送道路機能の強化を図ります。
- 国道304号などの幹線道路の整備を進め、広域道路ネットワークの充実を図ります。
- 公共交通ネットワークの充実に向け、公共交通重要路線を中心に利便性向上を図るとともに、日常生活に必要な地域住民による移動手段の確保を促進します。
- 森本駅では、パーク・アンド・ライド駐車場の整備や乗り継ぎ環境の向上などにより、交通結節機能の強化を図ります。
- 公共交通重要路線沿線でのパーク・アンド・ライドの推進などにより、マイカーから公共交通への利用転換を図ります。



▲交通公共ネットワークのイメージ

憩いの場づくり

- 北部公園は、広く市民や来訪者のスポーツ・レクリエーションや憩い、交流の場となる緑の拠点として維持・充実を図ります。
- 地域内の公園緑地は、地域住民、事業者、行政などの様々な主体が連携した維持管理などを推進することで、身近な憩いの場として継承していきます。



▲北部公園

農林基盤づくり

- 田園地域・中山間地域では、農林業を支える集落環境の維持や再生につながる取組を進めます。
- 住宅地と里山が隣接する地区では、野生動物との遭遇事故を未然に防ぐ総合施策を展開します。

自然と歴史を活かした景観づくり

- 河北潟では、ヨシ原の保全、再生や水質浄化により、野鳥や魚類、水生植物の生息環境を保全します。
- 東原のみずばしょう自生地では、天然記念物の適切な保護を図ることで、貴重な自然景観を保全します。
- 建築物の形態意匠や色彩などへの周辺環境に配慮した適切な景観誘導を図ることで、良好な都市景観を形成します。
- 森下川、柳瀬川などの潤いのある水辺環境や景観の保全・創出を図ります。
- 北陸自動車道や外環状道路などの広域幹線道路沿道では、建築物や屋外広告物などの適切な景観誘導により、魅力ある沿道景観の創出を図ります。



▲みずばしょう自生地

第6章 地域別のまちづくり方針

安全安心な環境づくり

- 災害発生時における中山間地域の集落の孤立化を防止するため、安全な避難場所の確保を図るとともに、情報通信システムなどの活用により、防災性の向上を図ります。
- 地域内の土砂災害警戒区域などにおいて、土砂災害防止対策を推進します。
- 森下川、柳瀬川などの河川や内水を適切に管理し、必要な整備を図ることにより、水害に強いまちづくりを推進します。
- 緊急時の避難路の確保など地域の防災性を高めるため、建築物の耐震化を積極的に促します。

生活基盤づくり

- 供給処理施設の総合的かつ計画的な維持管理を行い、持続的かつ安定的な市民サービスの提供を図ります。
- 上下水道、ガスは、定期的な点検などのほか、地域住民・町会・事業者などからの通報などの様々な協働により、不良箇所の早期発見と迅速な対応に努めます。

市民生活を支える施設づくり



▲金沢市三谷さとやま交流広場

- 高齢者福祉や子育て支援をはじめとする公共施設の計画的な整備・更新を行い、施設の安全性の確保や快適な市民サービスの提供を図ります。
- 地域の交流拠点施設となる「金沢市三谷さとやま交流広場」の活用を推進します。

市民参加・協働のまちづくり方針

- 町会加入率向上や地域活動への参加促進など地域コミュニティの醸成を図るとともに、まちづくりの担い手の育成と多様な市民活動、組織への支援を推進します。
- 地域の活性化に向けた活動など、地域住民が主体となった取組への支援を行いながら、市民協働によるまちづくりを推進します。

『森本駅周辺の賑わいと里山の魅力と潤いある農地を活かした活力あるまち』



凡例(図面)

- 【土地利用区分】
- 一般住宅地区
 - 生産機能地区
 - 産業地区
 - 沿道活用地区(市街地)
 - 農業環境保全活用地区
 - 自然環境共存地区
- 【その他】
- 中山間地域集落
 - 主な公園緑地
 - 環状道路
 - 主な道路
 - 主な施設
 - 地域界
 - 都市計画区域界
- 【公共交通重要路線】
- バス路線
 - 鉄道(IRいしかわ鉄道線)
- 【集約都市形成計画】
- 居住誘導区域
 - 都市機能誘導区域(地域拠点)

凡例(方針)

- 土地利用の方針
- 市街地基盤づくり
- 交通体系づくり
- 憩いの場づくり
- 農林基盤づくり
- 自然と歴史を活かした景観づくり
- 安全安心な環境づくり
- 市民生活を支える施設づくり

森下川、柳瀬川などの河川や内水の適切な管理と整備

河北潟におけるヨシ原の保全、再生や水質浄化による野鳥や魚類、水生植物の生息環境の保全

農業環境保全活用地区に広がる優良農地と良好な田園風景の保全



田園地域での農林業を支える集落環境の維持や再生につながる取組の推進

北部公園の市民や来訪者のスポーツ・レクリエーションや憩い、交流の場となる緑の拠点としての維持・充実



森本駅でのパーク・アンド・ライド駐車場の整備や乗り継ぎ環境の向上などによる交通結節機能の強化

森本駅における交通結節機能の強化に合わせた広場の整備による地域拠点における基盤整備

金沢テクノパーク、金沢森本インター工業団地における広域的な交通結節点としての利便性を活かした生産機能地区としての土地利用の推進



公共交通ネットワークの充実に向け、公共交通重要路線を中心とした利便性向上、日常生活に必要な地域住民による移動手段の確保

中山間地域での農林業を支える集落環境の維持や再生につながる取組の推進

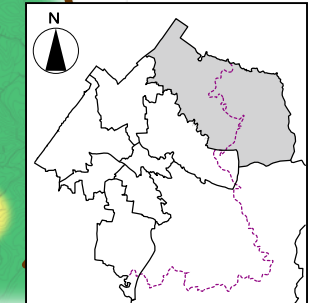
地域内の土砂災害警戒区域などにおける土砂災害防止対策の推進

自然環境共存地区の緑豊かな里山の保全

東原のみずばしょう自生地での天然記念物の適切な保護、貴重な自然景観の保全

国道304号などの幹線道路の整備、広域道路ネットワークの充実

金沢市三谷さとやま交流広場の活用推進



9. 北部地域

校下(地区)名：森本・花園・湖南・薬師谷・三谷